

ともに生きる

No.69

2014年



平成26年 新年ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は、当法人の事業推進に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当法人は昭和29年に開設し、養老施設として地域高齢者の方々のお世話をさせていただきながら、本年60周年と言う大きな節目を迎えることができました。これもひとえに皆様方のお陰と厚く御礼申し上げます。

時代のニーズが大きく変化し、高齢社会が続く今日、福祉・介護を取り巻く環境は日々大きな変化が繰り返されています。寿老園の今年のモットーは「飛躍」～可能性へのチャレンジ～と掲げ新年のスタートを迎えました。介護技術や専門知識の更なる向上に職員一人一人が可能性に向けてチャレンジして、施設・在宅を問わず福祉・介護全体の役割を担っていくよう努めてまいります。

地域の皆様方にご期待に沿えるよう、60周年を機に飛躍の第一歩となる節目の年として、職員一同初心に立ち返り、決意を新たに更なる発展向上になお一層の努力を重ね邁進してまいります。

これからも、皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人 寿老園老人ホーム
理事長 武村 浩司

2014 開設60年 寿老園 START 飛躍

特養、山根デイ、金屋デイ、養護老人ホームの職員に今年の抱負を伺いました。
①仕事上で ②プライベートで



齋藤広子主任

(特養本館)

- ①職員間の団結を強める。
- ②暴飲暴食を止める



福田佳子主任

(特養新館)

- ①②有言実行！！
そして、自分と向き合うことを忘れないようにする。



大津寿子副主任

(山根デイ)

- ①ご利用者一人ひとりが、やりたい事が出来るデイサービスを作りたい。



岩本喜酒子課長代理

(金屋デイ)

- ①市内で一番楽しいデイサービスを目指す！
- ②シェイプアップ。20代の体重に戻す。



海作明子副主任

(養護老人ホーム)

- ①職員の個性を伸ばす。
- ②甘え上手になる！?

20年間に感謝



ビューティサポ株式会社様



化粧品会社のビューティサポ株式会社様は、20数年前から月に1度来園いただき、ボランティアでご利用者にお化粧をさせていただいています。また希望者には化粧品の提供もされています。

来園のきっかけは、核家族化が進み、若い社員がお年寄りに接する機会がないことを憂え、化粧を通じて、お年寄りから学ぶ機会を作りたいとの会社の方針があったとのこと。

化粧をされたご利用者は、生き生きとした表情をされ、日々の生活の刺激となる貴重な機会となっています。

今後も末永くお付き合いいただきますよう、お願い致します。



山根デイ便り

芋掘り この季節がやって来ました

10月29日、待ちに待った芋掘りをしました。

少し肌寒い日でしたが、芋掘りをする時はお日様も味方してくれ、少し暖かい中スタート♪土を掘り、大きく育った芋が顔をのぞかせた時は、笑顔がこぼれ、引っこ抜いた時には歓声が上がり・・・、楽しい芋掘りになりました。

＜追伸＞掘った芋は、11月29日に芋煮会で、具たくさん芋煮にして、美味しくいただきました。



寿老園 トピックス

新年明けましておめでとうございます。
今年も寿老園では、四季折々楽しみな行事が予定されています。
ここでは、盛沢山だった昨年秋の行事をご報告致します。



華麗な舞の共演



花柳先生

11月4日、花柳美朝先生がご指導されている「花美会」の皆様からお招きいただき、花美会と寿老園踊りクラブの合同発表会を行いました。

寿老園踊りクラブは、花柳先生にご指導をいただき、早や3年になります。

ご利用者の皆様と日々練習を行い、「ソーラン節」「アソコ椿は恋の花」を披露しました。

花美会の皆様の踊りや合唱は大変盛り上がり、素晴らしいひと時を過ごすことができました。

【養護老人ホーム】



寿老園 秋の二大祭



11月12日(火)に特養本館で**秋祭り**が開催されました。
「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声と共にお神輿が練り歩き、お祭りがスタートです。

今年は、ぜんざい屋、駄菓子屋、射的屋が用意されました。
真剣にお菓子を選ぶ方、的に当てて大喜びする方、思い思いに楽しまれたようです。

またよい思い出がひとつ増えました。【特養 本館】



11月19日(火)、**わいわいフェスティバル**を特養新館で開催しました。

たい焼の屋台では、あつあつのたい焼を皆様に食べていただき、あったかい足湯では、ぽかぽかになりました。

玉入れや千本くじなどのゲームも行い、中でもビンゴゲームは「わあっ!」と声があがり、とても盛り上がりました。

賞品をもらう時は、皆様大変うれしそうにされていました。

【特養 新館】



金屋デイ便り

ご馳走と体重測定の日

毎月、健康管理のため体重測定を行っています。

そして体重測定の日には、大好評の手作りの巻き寿司や、ちらし寿司の日になっており、毎回大好評を頂いております。

昼食を召し上がった後に、体重を測らせていただくんですよ! (笑)

たくさん食べたけど、
大丈夫かしら・・・。



福祉介護の知恵袋

東区家族介護教室

「ヨガで自分のからだをケアする」

H25年10月30日(水)

寿老園4階集会室にて

今回は「広島市家族介護教室事業」により、寿老園で行われた東区家族介護教室と南区家族介護教室のレポートをお届けします。



講師にJYA(日本ヨガ連盟)スタジオ103本部指導者の武元泰子様をお招きし、参加者と楽しく、ころ穏やかな時間を過ごすことができました。「ヨガ」といっても今回は本格的なポーズにチャレンジするのではなく、呼吸法から始まり、自分のからだに向き合う時間をもつ大切さを学ぶ会となりました。

鼻からすって鼻から吐く、をゆっくりゆっくりくり返すことだけでも心身ともに落ち着き、身体が本当に喜ぶのです!みなさんもぜひ、呼吸を見直してみてください。

参加者より、「またやりたい!」と希望の声も多数いただいており、次回の介護教室での開催も検討中です。



南区家族介護教室 「元気に老いる」

H25年10月26日(土)

金屋町デイサービスセンターにて

一去年に引き続き、佐々木外科の佐々木和明先生、ネスレ日本株式会社の瀧優子先生を講師にお迎えして、お話をいただきました。

佐々木先生には「骨粗しょう症、ロコモ」について詳しく教えていただき、瀧先生には実際に握力計を使って筋力を一人一人計測してもらい、今自分がどのくらいの力があるのかを知ることができました。96名もの皆様にご参加いただき、大変好評に終わりました。



ロコモティブシンドロームとは

運動器の障害のために、要介護になっていた、要介護になる危険の高い状態がロコモティブシンドロームです。下記の項目にひとつでも当てはまればロコモである心配があります。気になることがあれば、医師に相談してみてください。

- ☐ 片脚立ちで靴下がはけない。
- ☐ 15分くらい続けて歩けない。
- ☐ 家のやや重い仕事が困難である。
- ☐ 横断歩道を青信号で渡りきれない。
- ☐ 家の中でつまずいたり滑ったりする。
- ☐ 階段を上るのに手すりが必要である。
- ☐ 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である。



□ 寿老園老人ホーム

〒732-0048 広島市東区山根町 38-23 TEL (082) 263-3841 FAX (082) 263-3849

□ 金屋町デイサービスセンター

〒732-0825 広島市南区金屋町 4-17 TEL (082) 568-2200 FAX (082) 568-2066

□ 広島市二葉地域包括支援センター

〒732-0053 広島市東区若草町10-14 はらだビル2F TEL (082) 263-3864 FAX (082) 263-3870

広報誌「ともに生きる」のご意見ご感想をお聞かせください。

福祉介護の知恵袋への質問もお待ちしております。

下記ホームページ、またはメールアドレスへ。

寿老園のホームページアドレス <http://www7.ocn.ne.jp/~jurouen>

寿老園のメールアドレス jurou-en@giga.ocn.ne.jp

※「~」の入力方法は [shift] + [^] を押さえてください。